

ぼらっち。

2023
夏

Vol. 84



今回のクローズアップは、バルーンアート隊「よしま〜ず」さんです。

バルーンアートを出前します！ 地域の依頼にお応えします！！
地域行事・子ども会・老人会・施設訪問でイベントを盛り上げます。
学校でのバルーン指導講座もできます。興味のある方は刈谷市民
ボランティア活動センターを通してぜひお声がけください。

★問合せ先★

代 表：神谷芳磨

連絡先：刈谷市民ボランティア活動センター

☎TEL：0566-62-8231 FAX：0566-62-8232



バルーンアート隊 「よしま〜ず」

60歳定年を1年後に控え、今後の長い人生を「地域の人」から「地域で必要な人」になろうと決めました。それなら以前、イベントの手伝いで覚えたバルーンアートが良いと考え、地域の夏祭りで試みにやってみたところ、子どもに大人気でした。その後、仲間を増やしたいと思い、指導者養成講座を開催したところ、5名のメンバーが集まり2007年4月1日にバルーンアート隊「よしま〜ず」が誕生しました。団体名はボランティアセンターのスタッフが考えてくれました。

活動を開始したら、すぐに企業からの出動依頼がきました。それがきっかけで市内の小学校の先生の目に留まり、小学校での体験講座が始まり、幼稚園・保育園にも出動しました。活動は企業、学校のみならず、地域行事・子ども会・施設と増えていき、市外からもお声をかけていただけるようになりました。

今年は嬉しいことが続いています。3月18日に開催されたNHK「どの自慢」に出演することができました。ステージでは制限時間内にバルーンアートを作り上げる技を披露しました。記念のトロフィーをいただき、良い思い出となりました。



「どの自慢」の記念トロフィー

また、5月24日には刈谷市総合式典に参列し、刈谷市社会福祉協議会会長より感謝状を授与されました。

今年で活動は16年目になります。今後もバルーンアートの楽しさを伝えていき、皆さんに笑顔を届ける活動を続けて行きたいと思っています。

←ロビーの展示パネルをバルーンで彩りました



行ってきました! スタッフレポート


知立市の静かな街並みの中に弘願坊(ぐがんぼう)というお寺で、毎月第4土曜日に「ののさま食堂」が開かれています。

よしま〜ずさんは、毎回ボランティアで参加しています。子どもたちのリクエストのバルーンを、コミュニケーションをとりながら、あっというまにつくりあげ、プレゼントしていました。また子どもたちは、トレイ山盛りのおにぎりや飲み物などをテント下で食べたり、輪投げや射的でお菓子をゲットして楽しんでいました。

「どの自慢」に出演したことで、他市からもお声がかかる中、最近の物価高で材料の値上がりや悩みが種々か。お体には十分留意されいつまでも頑張ってください。(竹内)



よしま〜ず今年度 活動予定

- * 毎月第4土曜日
ののさま食堂 (知立市)
- * 奇数月の第2日曜日
ちこハウス食堂 (知立市)
- * 富士松東小学校
放課後児童クラブ 
- * 地区の盆踊り(数カ所)
- * 10月福祉健康フェスティバル
- * 11月刈谷病院あったかハートまつり
- * 12月クリスマス会(数カ所)
- * アイシン、野田市民館など多数

詳細はボラセンまで!



第112回 スキルアップ講座 2023年4月26日(水)、27日(木)、29日(土)、30日(日) 新情報サイトをさわってみよう！第二弾

11団体13名の方にご参加いただき、かりや衣浦つながるネットサイトリニューアル後の第2弾として講座を開催しました。受講項目4つの中から選んでいただき、センタースタッフが講師となり操作説明をしました。

1. ログイン・二段階認証のしかた
2. 団体登録内容とホーム変更のしかた
3. お知らせ・イベント・ボランティア募集・活動報告いずれかの入力のしかた
4. その他（お知りになりたい内容を事前にお聞かせください）

「かりや衣浦つながるネット」がリニューアルされ、私たちスタッフも解らないことが多く、研修会などで勉強しながらの講座でした。

まだまだ使っていない機能がたくさんあります。次の講座でご紹介できるように準備をしていきます。



第104回 車座集会 2023年5月26日(金)

小児慢性特定疾病を知っていますか？一般社団法人miraiiの取り組み



一般社団法人miraii代表加藤めぐみさんをお迎えし車座集会を開催しました。参加者は13名でした。

前半は、小児慢性特定疾病について調べていただき、もし自分がその病気になったらその後の人生をどう考えるか、また、自分の子どもが病気になったらどうするのか考えていただきました。

後半は、講師の加藤さんが小児慢性特定疾病とともに歩んできた体験と、病気によって在宅療養を余儀なくされている子どもたちを応援する活動についてお話しを聞きました。最後は、参加者の皆さんから多くの質問と提案をいただき、共に考えていく場となりました。

第105回 車座集会 2023年6月18日(日)

ジョギングしながらゴミ拾い！！～住み続けられるまちづくり～

プロギングおかさき代表池上健一さんをお迎えし車座集会を開催しました。参加者は11名でした。

プラスチック製品がどれほど生活用品や食品に含まれているのか！環境を脅かしているか！プロギング（ゴミ拾い&ジョギング）の必要性、大切さを話していただきました。

後半は、外へ出て、準備運動をしてゴミ拾いスタート！センターから刈谷駅までの道にはタバコの吸い殻やアルミ缶などいろんなものが落ちていました。それを拾った方へ「ナイス～」という掛け声や、笑い声なども聞かれコミュニケーションのとれた楽しいプロギング体験となりました。



第113回 スキルアップ講座 2023年7月2日(日)

親子でSDGsを実践！～生ごみから？たい肥作り&寄せ植え作り～



刈谷市女性の会連絡協議会の皆さんを講師にお迎えしスキルアップ講座を開催しました。参加者は26名でした。

前半は、家庭で簡単に作ることができ、生ごみを減らすことで地球温暖化防止にもつながる段ボールコンポストについてのお話し、クイズも交え、はじめての参加者にもわかりやすくお話ししていただきました。

後半は、段ボールコンポストでできた、たい肥を使って多肉植物の寄せ植えをつくりました。実際にたい肥を手に取り、においや生ごみの残りが無いことに驚いている参加者の方もみえました。アンケートには「興味はあったが、においが心配だったけど始めてみようと思う」との声も聞かれました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、ふた月ほどが経ちました。来館される多くの皆さんは、まだマスクを着用されていますが、街では外している方を見かけるようになりました。先日、私も久しぶりにマスクを外して運動をしました。とても呼吸がしやすく、うれし

かったです。一緒にいた仲間の笑顔も素敵に見えました。まだまだ、不安なところがありますが、TPOにあわせ外す機会も増えていくでしょう。マスクの話題がなくなる日が来るのももうすぐですね。（智子）



備えは大丈夫ですか？

6月2日、台風2号が影響の大雨がこの地域を襲いました。警戒レベル4の避難指示が逢妻川、境川流域に発令。また、猿渡川流域でも高齢者等避難の警戒レベル3が発令され、避難所が開設されました。幸い大事にいたらず、夜には避難指示も解除されました。

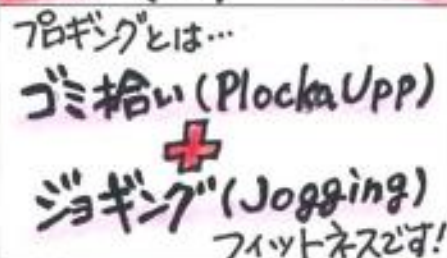
さて、皆さんは防災気象情報を得ることができましたか？

刈谷市のスマホアプリ「あいかり」や防災ラジオ、ケーブルテレビ、SNSなどで情報を得ることができます。また雨雲レーダーを利用すれば、数時間先の雨雲の動きをチェックできるので、市から避難指示が出る前に、安全な場所へ移動しましょう。

水害が多くなるこの季節、今一度、家族全員で備えの確認してくださいね。センターでは、参考としていただけるよう掲示もしていますので、お立ち寄りください。



ポラセン絵日記byくみ



ベルマークの収集にご協力ください

センターでは、“放課後ちょこっとボランティア”の活動でベルマークの整理を学生さんにしてもらっています。収集ボランティア「一集会」さんの指導のもと整理されたベルマークは、市内の「こども発達支援センター・総合保育園ひかりっこ」さんに届けられます。見落としがちな小さなベルマークも、集まると大きなプレゼントになります。ご自宅のベルマークをセンターにお持ちください。

また、一緒に活動する学生ボランティアも募集中です。お気軽にお問い合わせください。



刈谷市民ボランティア活動センター情報誌

ぼらっち。

■発行 刈谷市民ボランティア活動センター(109BOX)

(指定管理者：認定特定非営利活動法人 愛知ネット)

■住所/〒448-0842 刈谷市東陽町1-32-2 刈谷市民交流センター1階

TEL/0566-62-8231 FAX/0566-62-8232 E-mail/kcv109box@katch.ne.jp

開館時間/9：00～21：00

休館日/月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）、12月29日～1月3日

刈谷市民ボランティア活動センターHP <https://www.kcv109box.jp>

かりや衣浦つながるネット <https://tsunagaru.genki365.net/>



センターHP